

寺報

龍正寺

日なた 214号

日
延
報



<令和 8年 3月>

宝龍会
護持会

2026年（令和8年）

元旦祝祷会

1月1日（水）

うま年

力強く前へ進む象徴とされ、事業の発展

や努力が実を結ぶ年とされます。



年始めの太鼓、一心に叩いて
奉納・感応道交



お上人に新年のご挨拶
帰りの所でお見送りし、信者の方
と、お話されています。



お札を総代より渡しています

2026年節分星祭り法要



鬼は外ではなく
鬼は内、福は内で豆
まきました。



厄払いに一心に太鼓たたきました。



祖父江上人に法話して頂きました。

三毒（心の中の鬼）

- ・貧欲（貪りの心）
- ・瞋恚（怒りの心）
- ・愚痴（妬みの心）

『悉皆成仏』

心持ち1つで仏にも鬼にもなる

皆さんの心の仏・鬼に気づけるとよいですね

任職一言

寒々も段々と衰え暖かく春めいて来ました。
3月はお彼岸の月です。御先祖様の供養を
いたしましょう。

日蓮大聖人 御遺文 立正安国論の中にお説
きお教えられている言葉、

「三界は皆仏国なり」

迷いの世界(三界)これがそのまま仏の住
む浄土(仏国)であるという信念を示す言葉
です。

・三界(さんがい)欲界・色界・無色界のことで生
きとし生けるものが輪廻転生(死と再生)を繰り返
す迷いの俗世間

・俗(みや) すべて、そのまま

・仏国(ぶつこく) 仏様が住む安穩な場所 浄土で
ある。

現世は苦しみの場所(娑婆世界)であるが、正し
い教え法華経 南無妙法蓮華経を信じ唱える

ならば「この娑婆世界こそ浄土になる。

どこか遠い世界に極楽浄土があるのではなく
自分が今生きているこの場所を仏の教えによって
浄土に変えていく、お題目を唱えることで
自身の中にある仏の生命を現し苦難を乗り越え
える力を持つことができる。月蓮大聖人は
『正安国論』に説かれ我々に法華經の
すばらしさを示されています。

お題目を唱える事で自分自身が変わりて行く
事が出来ると思います。偉せを作るにはおの
れの心が変わらなければ偉せは自分自身
の所にはよって来ません。

偉せで安穩な生活を送って下さい。
合掌

南無妙法蓮華經

己の心

- ・ いつも 側にあり見えにくい己の心
- ・ 糸田にして虚空に広がる己の心

真言は仏様の言葉であり唱えることで「功德」が得られる。ただ唱えるだけではいけないのです。

大切なのは 真剣に真理を得ようとする心構えであり、心をこめて唱えなければ「功德」は得られないとあります。

よく、お上人よりお題目を唱えなさいと言われ、言われたからやるという日々だったが、人生の中で苦を味わうことで、見えてくるもの、感じてくることで己という自分に向きあうようになり、お題目を唱える中でも、真理を心でも理解したいと思うようになりました。

今までは同じような文章をみても気にもせずスルーしていたことが、今の自分にしてもらわせると、自分がもともといた答えだったりと気がつけることが増えました。

人には「自分が」「私」が」というこだわりがあります。
それをなくした時、そこに真実の姿が見えてくる
のです。

昔の私は、気がかす、自分の思っていること、言っ
ている事が正しいと、思っていました。

お寺で精進していく中で「私」の「が=我」が
こだわりや、一方向からしか物事を見ていないこと
の結果であり、己の心、を苦しくもしていました。

とらわれや、こだわりが迷いを生み、真実の教え
から遠ざけてしまっていたのでした。

日々、いろんな出来事がおこり、心揺さぶ
られ、感情的にならなってしまうこともありますが、
己の心と対峙しながら、冷静に物事を判
断できる人にならなりたいと思う、今日この頃です。

“老いる事・感謝”

若い頃は当たり前に出来た事が、ひとつ歯命を取るたびに、スムーズに出来なくなってきたと、日々痛感する様になりました。

自分なりには何も変わりなく動いているつもりでも、気がつくと予定以上に時間が過ぎていく時があります。もっとテキパキと出来ていたのに……。これが、歯命を取るという事かな？と感じています。

この頃は何か用事のある前日には、事前準備をする様にしています。当日あわてる事もなく、時間に余裕を持つ事が、心の余裕にもつながります。

毎月・毎日のスケジュールを書く・見る・確認する事で一日も有効に、そして落ち着いて行動できます。今までの生活習慣に何かを補う事で歯命を取っても以前同様の暮らしをする。体力・気力低下があるうとも、補いながら“老い”を楽しみたいと思っています。決して“老いる”事が悪いわけではないと思います。

人生の経験値が高くなり肉体は衰えても、心は人生観

の持ち方でかわります。

私自身 法華経 とご縁を頂き、どのような事が起き
様とも 御題目を唱えていると、力が湧き上がってき
ます。どのような現状も受けとめる力、そして新たな思考
能力が生まれ てきます。まさに 法華経・御題目は「スーパー
栄養剤」です。

長年 頑張、てくれている この身体に心から感謝して
います。今日 “動ける” “考える” と出来ている事、日々
の生活が決して「当たり前」ではない。全てに感謝
しています。世界中が争い事でさめついています。
何が起きるか わからないこの世の中ですが、我が心
は 穏やかに 1日1日も大切に 余生を送りたい
と思います。まずは … “南無妙法蓮華経”

< 3月の行事予定 >

3月 8日 (日)	10:00~	役員会
13日 (金)	10:00~	宗祖日蓮大聖人報恩会 鬼子母尊神 七面大明神) 祈禱会
20日 (金)	13:00~	春季彼岸中日法要会

< 3月住職の予定 >

寺院ニテ 法務

< 3月の予定 >

3月 6日 (金)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
12日 (木)		
13日 (金)	法要後	片付け、準備
14日 (土)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
19日 (木)		